



Intel Rapid Storage Technology 対応 Z シリーズ オンボード SATA RAID1 設定手順書 (OS 上での設定)

はじめにお読み下さい

- SATA RAID1(ミラー)設定は、OS(Windows)上での設定手順となります。
- SATA RAID1 設定を OS 上で行なうには、Intel Rapid Storage Technology(以下 IRST)が必要となります。
- BIOS の[ストレージ]→[ストレージオプション]→[シリアル ATA エミュレーション]が『RAID+AHCI』に設定されていることを予めご確認下さい。



RAID 構成中は予期せぬトラブルが発生する場合がありますので、終了するまで他の作業は行なわないようお願い致します。

対象となる機種

- Z シリーズ全機種

対象となる OS

- Windows XP Professional 32bit
- Windows XP Professional 64bit
- Windows Vista Business 32bit
- Windows Vista Business 64bit
- Windows 7 32bit
- Windows 7 64bit



作成手順

以下の手順に従って SATA RAID1 構成作業を行なって下さい。

【Intel Rapid Storage Technology(IRST)のインストール】

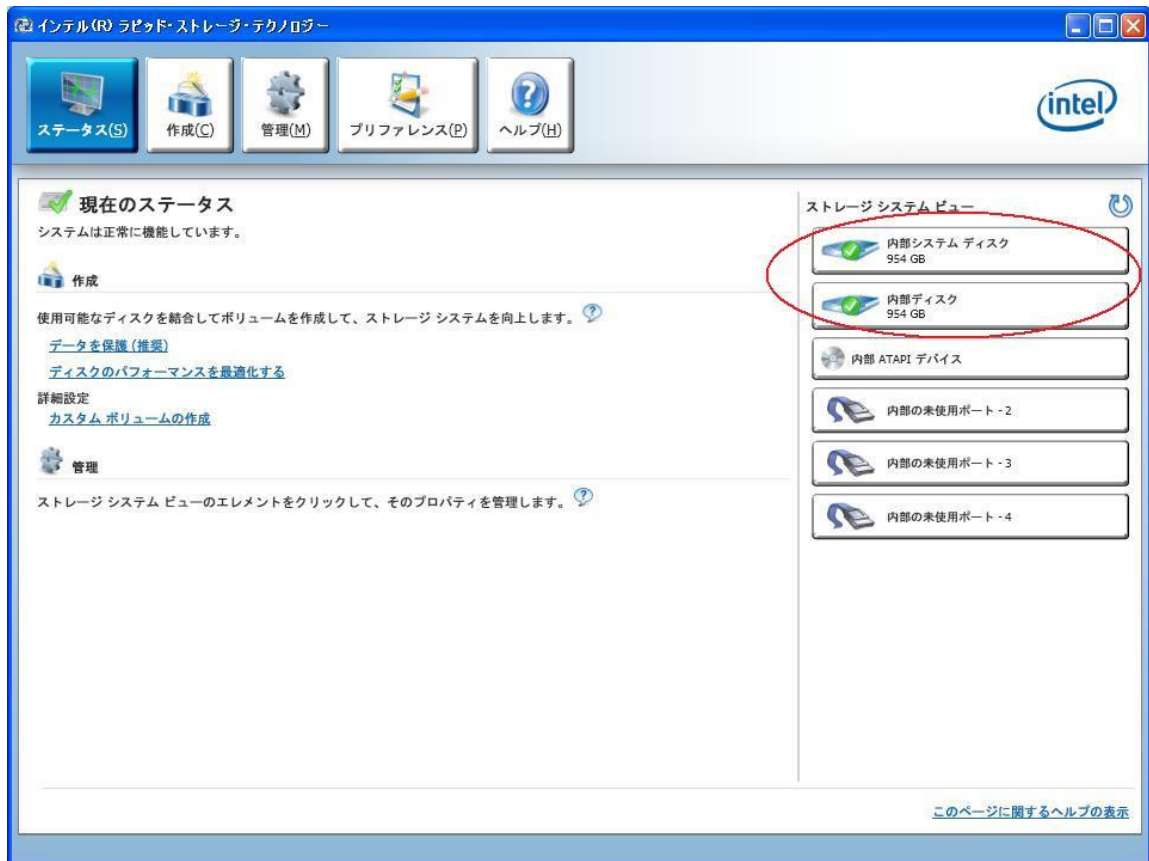
※ IRST がインストールされていない場合、インストールして下さい。

※ IRST は hp 出荷時および Restore 環境に於いて、HDD にプリロードされています。

1. OS 起動後、
【スタート】 → 【すべてのプログラム】 → 【Intel】 → 【Intel Rapid Storage Technology】
と選択します。
2. ユーティリティのインストールが開始されますので、表示に従ってインストールします。
3. ユーティリティのインストールが終わったら、
【スタート】 → 【すべてのプログラム】 → 【Intel】 → 【インテル® ラピッド・ストレージ・テクノロジー】
と選択し、ユーティリティが起動されることを確認します。

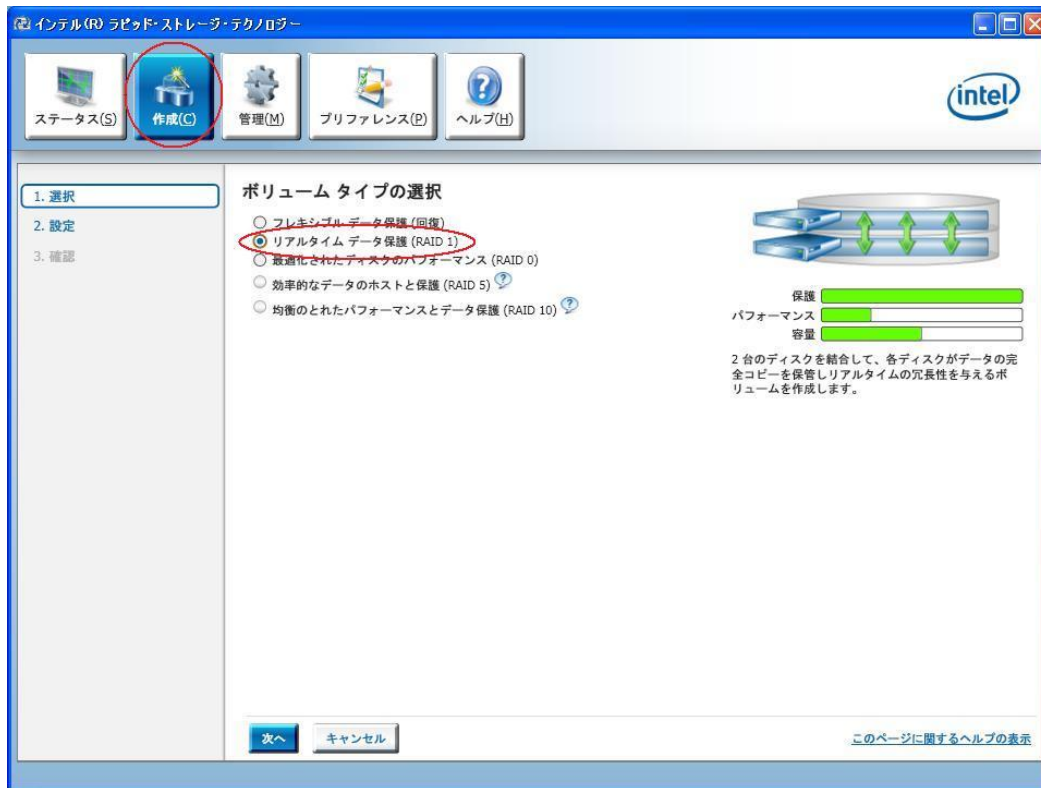
【SATA RAID1 設定方法】

1. IRST を起動し、[ストレージシステムビュー]よりハードディスクが接続されていることを確認します。

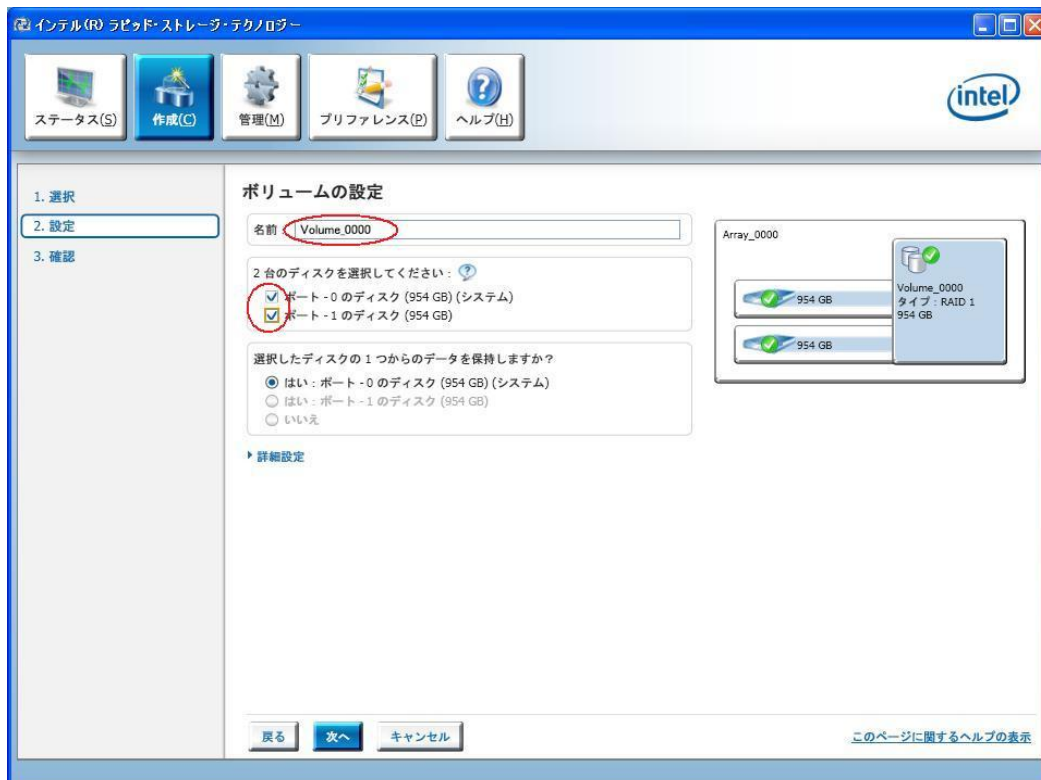




- 画面上部の[作成]を選択し、[ボリュームタイプの選択]から[リアルタイムデータ保護(RAID1)]にチェックし、[次へ]をクリックします。

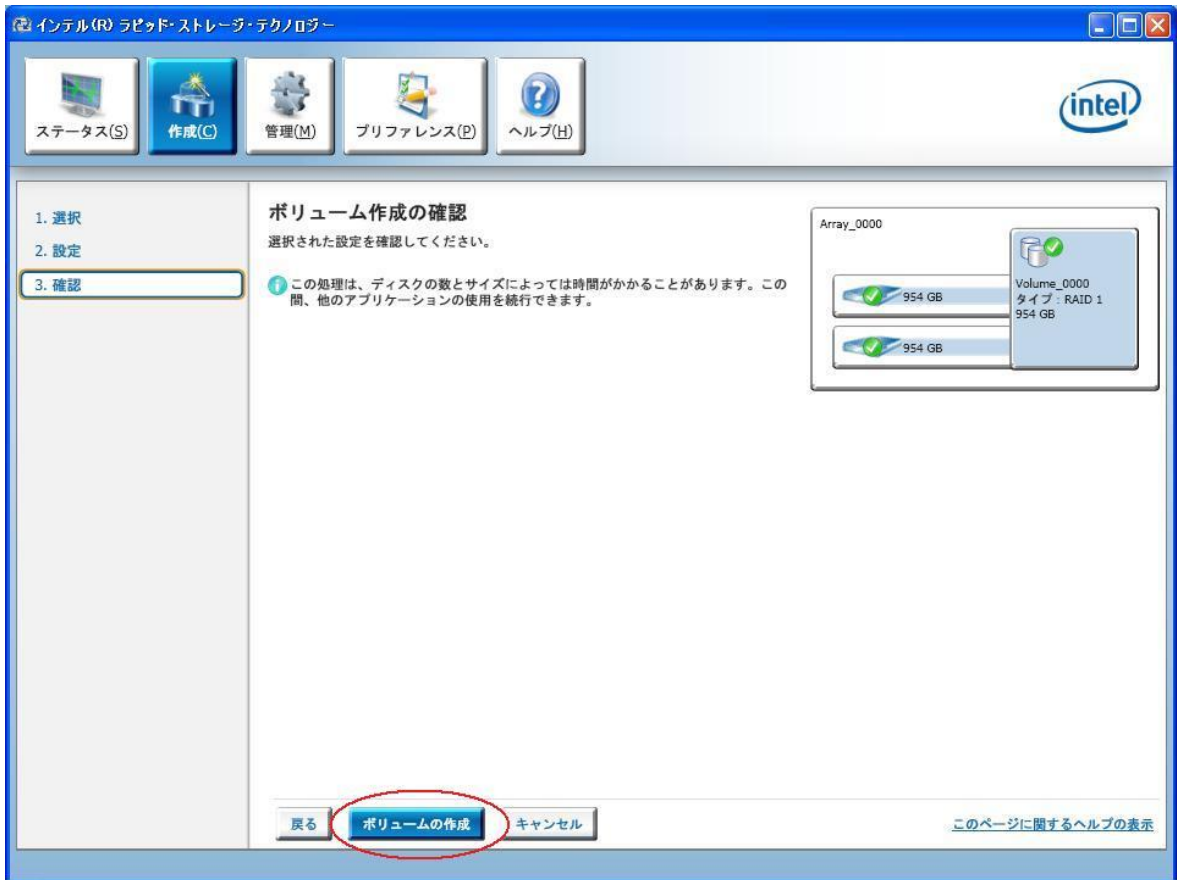


- [ボリュームの設定]から、任意の[名前]の入力し、RAID1 構成にするディスクにチェックを入れ、[次へ]をクリックします。

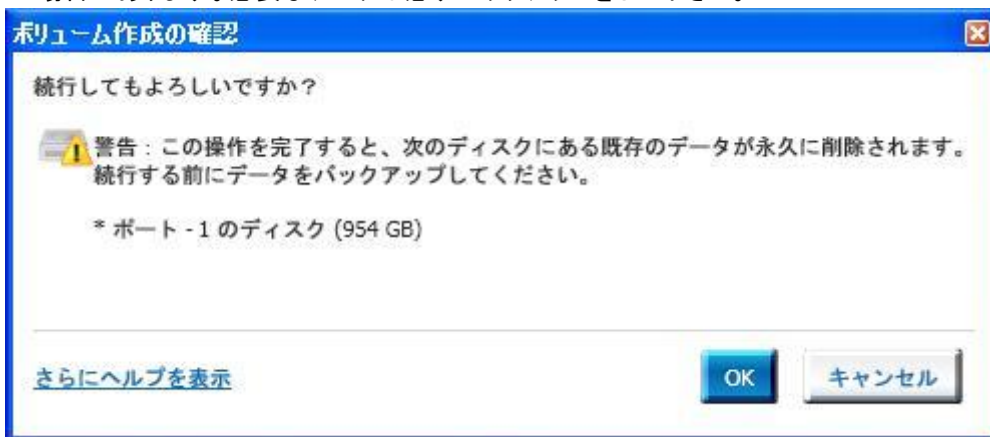




4. [ボリューム作成の確認]より設定を確認し、[ボリュームの作成]をクリックします。



※増設したハードディスクにデータが入っている場合は以下のメッセージが表示される場合があります。必要なデータは必ずバックアップをして下さい。





5. [ボリューム作成の完了]のウィンドウが表示されますので、[OK]をクリックします。

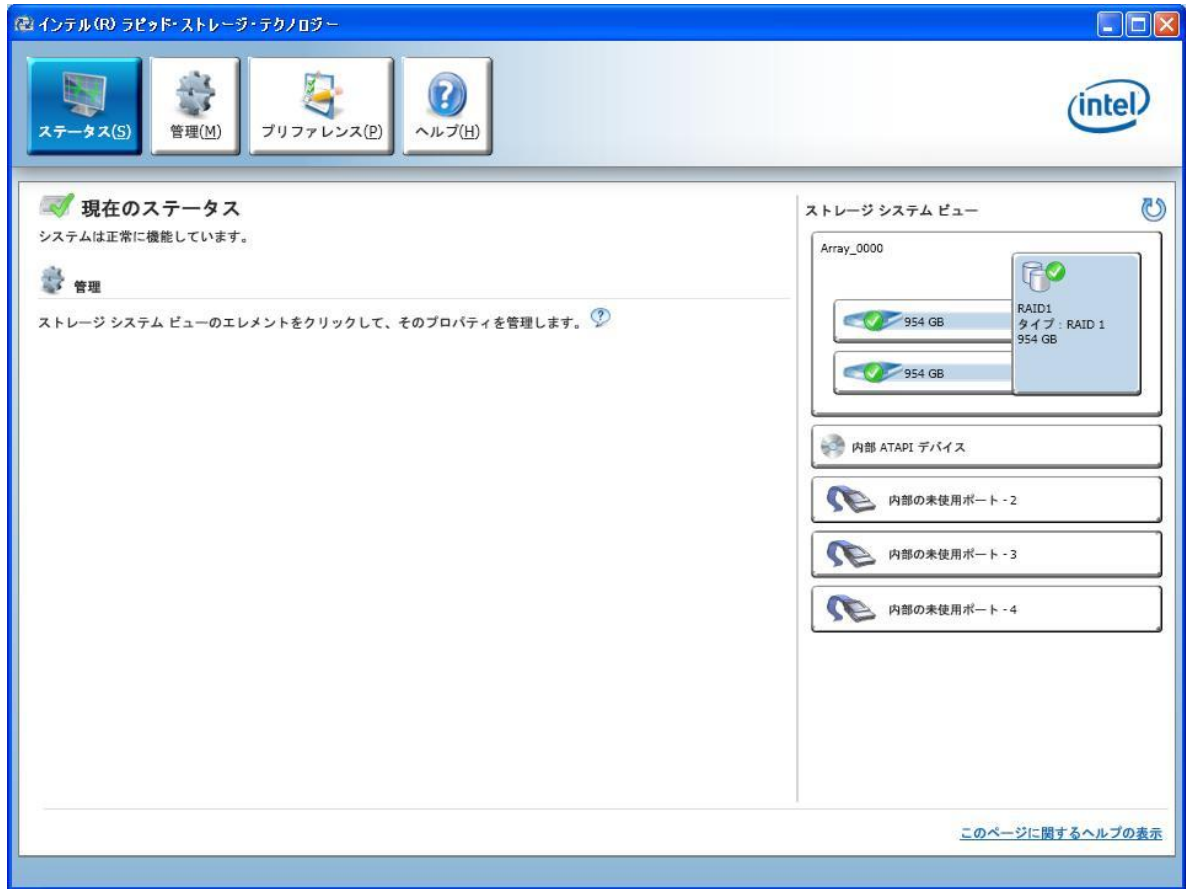


6. RAID1 ボリュームの作成後、自動でデータの移行が開始されます。
※データの移行時間はハードディスクのサイズによって異なります。
※データの移行中は予期せぬトラブルが発生する場合がありますので、作業は行わないことを
お薦め致します。





- データの移行が完了後、[ステータス]より[ストレージシステムビュー]のタイプが RAID1 になっていることを確認します。



以上